

## 令和 8 年度 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) の実施方針

令和 8 年 3 月 26 日  
ガバニングボード決定

「科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針」(平成 26 年 5 月 23 日 総合科学技術・イノベーション会議決定(最終改正:令和 4 年 12 月 23 日))及び「戦略的イノベーション創造プログラム運用指針」(平成 26 年 5 月 23 日 ガバニングボード決定(最終改正:令和 6 年 10 月 17 日))に基づき、令和 8 年度に実施する、令和 7 年度補正予算で繰り越しをした「海洋安全保障プラットフォームの構築(南鳥島沖レアアース採鉱処理試験関係整備等)」を実施する対象課題、プログラムディレクター、戦略及び計画の基本的事項並びに対象課題毎の配分額を表 1 のとおり定める。

(表 1) 配分額: 164.25 億円

対象課題	プログラムディレクター	戦略及び計画の基本的事項	配分額 (億円)
海洋安全保障プラットフォームの構築	石井 正一 日本 CCS 調査(株) 顧問	令和 9 年に予定されている南鳥島沖の水深約 6,000 メートル海域でのレアアース泥の採鉱試験に向け、南鳥島を活用して採鉱から分離・精製に至る一連のレアアース生産プロセスを実証することで、国産レアアース生産システムの確立を加速させる。	164.25